

令和 7 年度

人事行政の運営等の状況

新潟県後期高齢者医療広域連合

新潟県後期高齢者医療広域連合人事行政の運営等の状況

新潟県後期高齢者医療広域連合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（平成19年新潟県後期高齢者医療広域連合条例第11号）第6条の規定に基づき、令和7年度における新潟県後期高齢者医療広域連合人事行政の運営等の状況について、次のとおり公表します。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

① 職員の任免

ア 職員の任命

令和7年4月1日付けで、県内該当市及び国保連合会からの派遣職員12名を新たに広域連合職員に任命しました。

イ 職員の任命解除

令和8年3月31日付けで、県内該当市及び国保連合会からの派遣職員10名を任命解除しました。

② 職員数

令和 6 年 4 月 1 日現在	26 人（男 14 人、女 12 人）
令和 7 年 4 月 1 日現在	25 人（男 12 人、女 13 人）
対前年度増減数	減 1 人

③ 年齢別職員構成の状況（各年度4月1日現在）

区 分		20 歳 未 満	20～ 23 歳	24～ 27 歳	28～ 31 歳	32～ 35 歳	36～ 39 歳	40～ 43 歳	44～ 47 歳	48～ 51 歳	52～ 55 歳	56～ 59 歳	60 歳 以 上
令和 6 年度	人数 (人)	0	1	2	0	5	3	5	4	1	2	1	2
	比率 (%)	0.0	3.8	7.7	0.0	19.2	11.5	19.2	15.4	3.8	7.7	3.8	7.7
令和 7 年度	人数 (人)	0	0	1	4	2	3	2	5	1	5	1	1
	比率 (%)	0.0	0.0	4.0	16.0	8.0	12.0	8.0	20.0	4.0	20.0	4.0	4.0

2 職員の給与の状況

① 人件費の状況

職員は全員が派遣職員であるため、人件費は、派遣元から支出されており、広域連合予算からは直接支出していません。

なお、派遣元で支出された人件費については、広域連合が年度末にまとめて人件費負担金として派遣元に支出しています。（令和7年度派遣職員人件費負担金額は、196,693千円）

※国保連合会からは研修派遣となっており、人件費は負担していません。

② 職員給与の状況

派遣職員の給与は、各派遣元の規定に基づき支給されているため、広域連合からは支給していません。

③ 職員の平均年齢、平均給料月額状況（各年度4月1日現在）

	平均年齢	平均給料月額
令和6年度	42歳2か月	— 円
令和7年度	43歳4か月	— 円

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 職員の勤務時間

開始時刻	終了時刻	休憩時間	1週間の勤務時間
午前8時30分	午後5時15分	正午から午後1時	38時間45分

② 休暇の種類

休暇は、年次有給休暇、特別休暇、療養休暇、介護休暇があります。休暇の内容及び取得状況は次のとおりです。

ア 年次有給休暇

年次有給休暇は、年に20日付与され、その年次は1月1日から12月31日となります。また、その年次に使用しなかった年次有給休暇の日数は、20日を上限に翌年へ繰り越すことができます。

令和7年（令和7年1月1日～令和7年12月31日）の取得実績は、1人当たり平均13.6日です。

イ 特別休暇

事 由	付 与 期 間
1 選挙権等の公民権行使	必要と認める期間
2 証人等としての官公署に出頭	必要と認める期間
3 感染症の予防のための交通遮断	必要と認める期間
4 災害による現住居の滅失、損壊	7 日以内
5 災害又は交通機関の事故等による出勤困難	必要と認める期間
6 災害時の退勤途中における身体の危険回避	必要と認める期間
7 忌引	親族に応じ、10 日以内で定める日数
8 結婚	7 日以内
9 産前産後	産前 8 週間（2 週間延長可、多胎妊娠14週間）、産後 8 週間
10 妊産婦の健康診断	必要と認める期間
11 妻の出産	2 日以内
12 生理	2 日以内
13 1 歳に達しない子の保育	1 日 2 回それぞれ30分以内
14 夏季	6 月から 1 0 月までの期間内において 5 日以内
15 骨髄移植における骨髄液の提供	必要と認める期間
16 ボランティア活動	1 年に 5 日以内
17 妊娠中の女性職員の通勤緩和	1 日に 1 時間以内
18 男性職員の育児参加（当該出産に係る子又は小学校就学の始期に達するまでの子の養育）	5 日以内
19 小学校就学の始期に達するまでの子の看護	1 年に 8 日以内
20 要介護者の介護	1 年に 5 日以内
21 父母の追悼のための特別な行事	1 日
22 不妊治療に係る通院等	1 年に 5 日以内
23 広域連合長が特別休暇とすることを認める場合	必要と認める期間

令和 7 年（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年12月31日）の取得実績は、生理休暇 14 日、忌引休暇 3 日、夏季休暇 135 日、子の看護休暇 14.66 日、要介護者の介護休暇 2 日、広域連合長が認める場合の休暇 2.65 日です。

ウ 療養休暇

職員が負傷又は疾病のため療養をする必要があり、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合に認められます。

令和 7 年（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年12月31日）中の取得実績は 58 日です。

エ 介護休暇

介護休暇は、職員が配偶者、父母、子、配偶者の父母等で負傷、疾病等により日常生活を営むのに支障があるものの介護をするため、勤務しないことが相当であると認められる場合に、6月の期間内で認められます。

令和7年（令和7年1月1日～令和7年12月31日）中の取得実績はありません。

③ 育児休業等取得者数

育児休業等に関する制度は、地方公務員の育児休業等に関する法律に基づき、職員の育児休業等に関する条例等により定められており、子を養育する職員の継続的な勤務を促進し、もって職員の福祉を増進するとともに、地方公共団体の行政の円滑な運営に資することを目的として設けられている制度です。

育児休業等に関する制度は、3歳に満たない子を養育するために休業することができる育児休業制度と、同じく3歳に満たない子を養育するため1日の勤務時間の一部（120分を限度）について勤務しないことができる部分休業制度があります。

育児休業及び部分休業の令和7年（令和7年1月1日～令和7年12月31日）中の取得実績はありません。

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

① 分限処分の状況

令和7年度において、処分はありません。

② 懲戒処分の状況

令和7年度において、処分はありません。

5 職員のサービスの状況

① 職務専念義務免除の状況

23件（人間ドック・派遣元市町村の研修等）

② 営利企業等従事許可の状況

令和7年度において、実績はありません。

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

① 職員の研修の状況

職員の研修については、広域連合事務の円滑な運営に資することを目的に広域連合又は他団体で実施している研修に参加をしています。

実施団体	研 修 名
新潟県後期高齢者医療広域連合	情報セキュリティ研修 ① 新任職員研修 ②小テスト
国保連合会	KDB システム操作研修会
	国保・後期ヘルスサポート研修会
厚生労働省・国保中央会	一体的実施支援者研修会
	一体的実施の推進に向けた研修会
	後期高齢者医療広域連合電算処理システムに係る概要等説明会
	後期高齢者医療広域連合電算処理システムに係る運用等新任担当者研修
	国保・後期データヘルス標準化の一体的な事業検証一式に係る研修会
情報通信研究機構・総務省	実践的サイバー防御演習

② 勤務評定の状況

派遣元で実施されているため、令和7年度において実績はありません。

7 職員の福祉及び利益の保護の状況

① 職員の健康管理

各種健康診断等の厚生事業については、派遣元において実施しています。

② 公務災害補償の状況

公務上又は通勤途上の災害を受けた職員に対し、地方公務員災害補償法に基づく療養補償、休業補償等の各種補償を行います。なお、公務災害等の認定請求及び補償請求に当たっては、職員の派遣元がその事務を行います。

令和7年度において、公務災害及び通勤災害事案はありませんでした。

8 勤務条件に関する措置の要求の状況

令和7年度において、措置要求事案はありません。

9 不利益処分に関する不服申立ての状況

令和7年度において、不服申立て事案はありません。